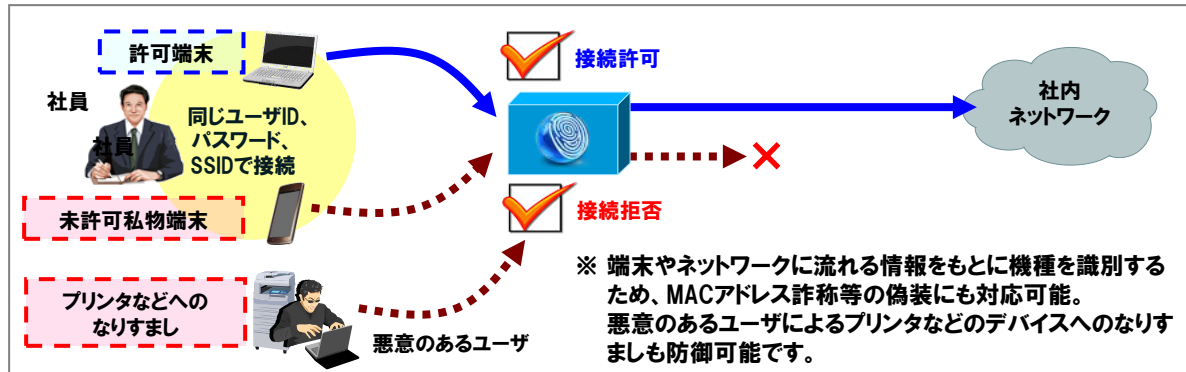
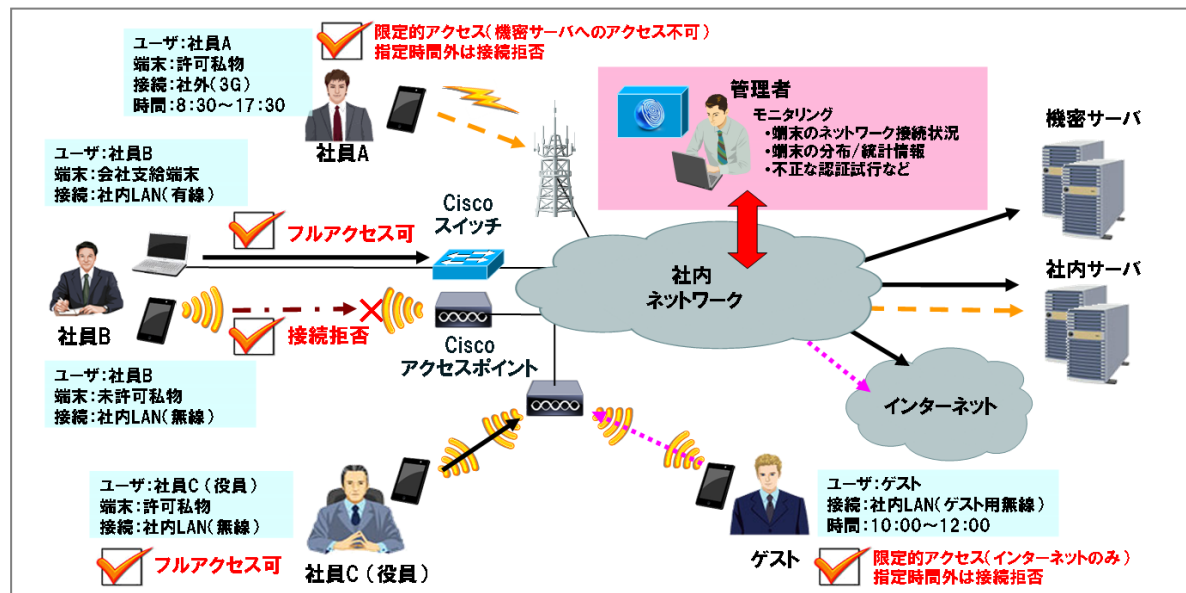
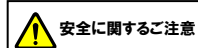
利用シーン

■ 許可端末以外の社内ネットワークへの接続防止

※ 端末やネットワークに流れる情報をもとに機種を識別するため、MACアドレス詐称等の偽装にも対応可能。
悪意のあるユーザによるプリンタなどのデバイスへのなりすましも防御可能です。

■ ワークスタイルに応じた柔軟なアクセス制御

製品ラインナップ

型番	最大同時管理デバイス数
SNS-3415-K9	最大5,000台
SNS-3495-K9	最大20,000

※ ISEアプライアンスで利用する機能および管理するデバイス数に応じたライセンスが必要です。
※ 仮想アプライアンス版もございます。

安全に関するご注意	★本製品の設置・接続・使用に際しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめ熟読のうえ、必ずお守りください。

人と地球にやさしい情報社会へ

お問い合わせは、下記のNECへ
スマートネットワーク事業部
URL：http://jpn.nec.com/datanet/cisco/

Specialization
- Advanced Data Center Architecture Specialization
- Advanced Borderless Network Architecture Specialization
- Advanced Collaboration Architecture Specialization

日本電気株式会社 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）　2015年4月現在　Ver.2　20150407BCC461

Empowered by Innovation

ポリシー管理アプライアンス

ISE（Identity Services Engine）シリーズ

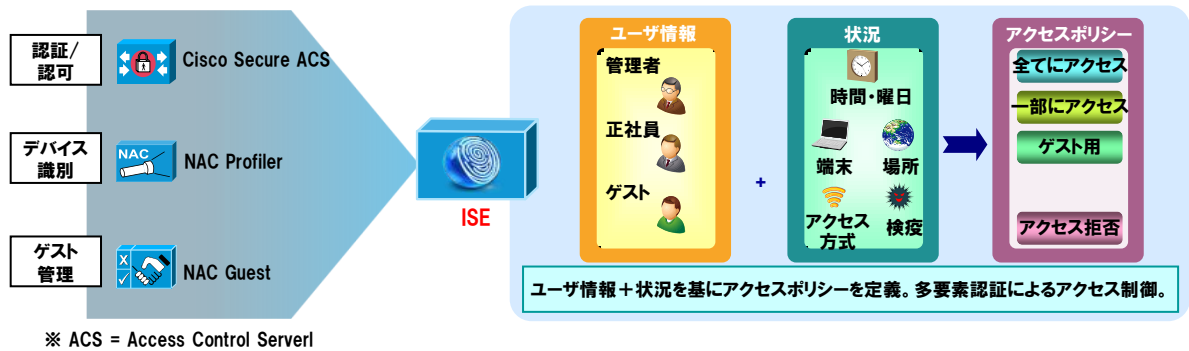
SNS-3415-K9
SNS-3495-K9

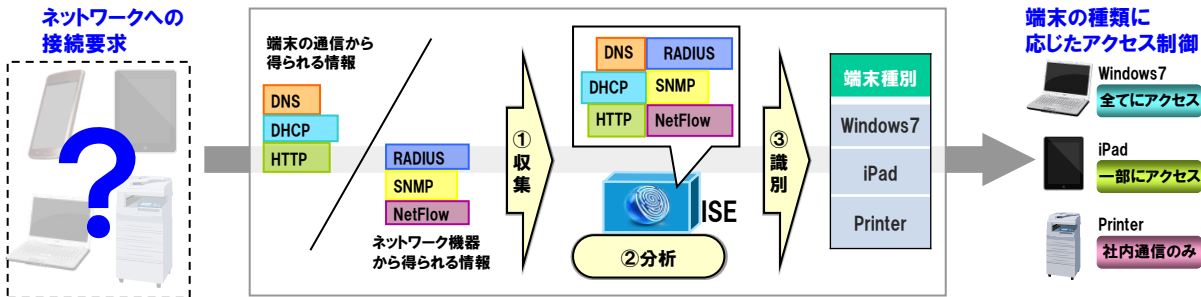
一貫したポリシーの作成/管理により社内ネットワークへのアクセスを制御。多様化するビジネススタイルに柔軟に対応。

Orchestrating a brighter world
世界の想いを、未来へつなげる。

ネットワークへの接続要求に一貫したアクセスポリシーを提供し、セキュリティと管理性向上に貢献

ISE（Identity Services Engine）は、認証/認可/アカウンティングのAAA機能、プロファイリング（デバイス識別）、ゲスト管理など、様々なサービスを組み合わせて強力で柔軟性の高いアクセス制御を実施するセキュリティ製品です。ユーザ/端末のネットワークへの接続状況を可視化し、セキュリティと管理性の向上に貢献します。

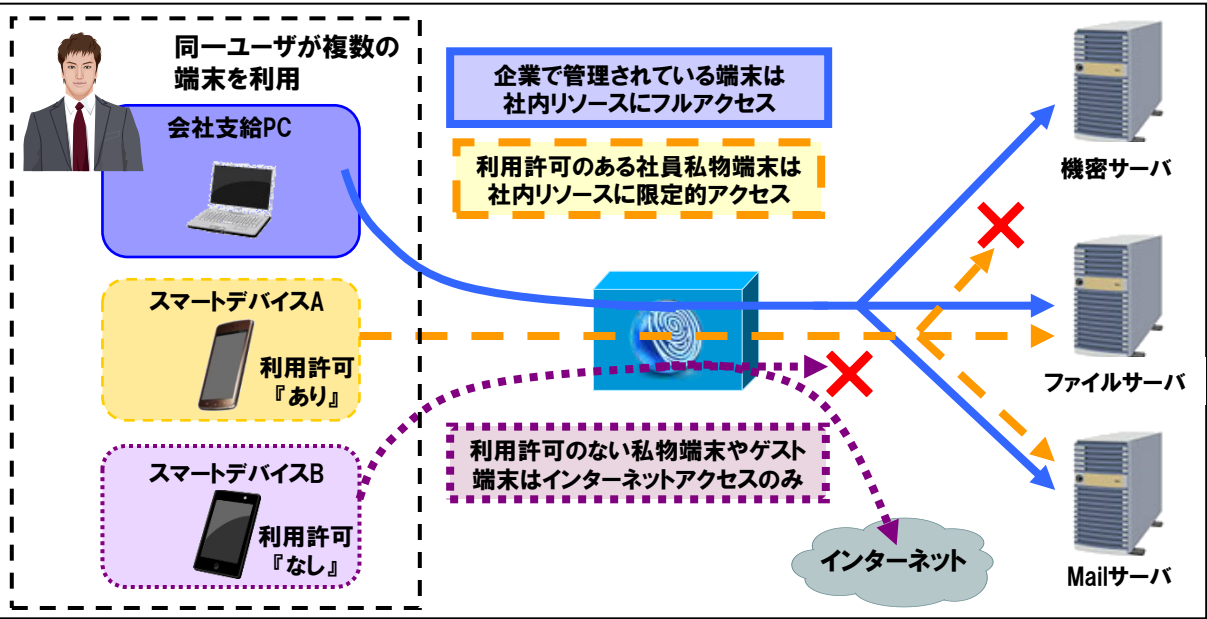
※ ACS = Access Control ServerI

端末の種類に応じたアクセス制御を可能にするデバイス識別

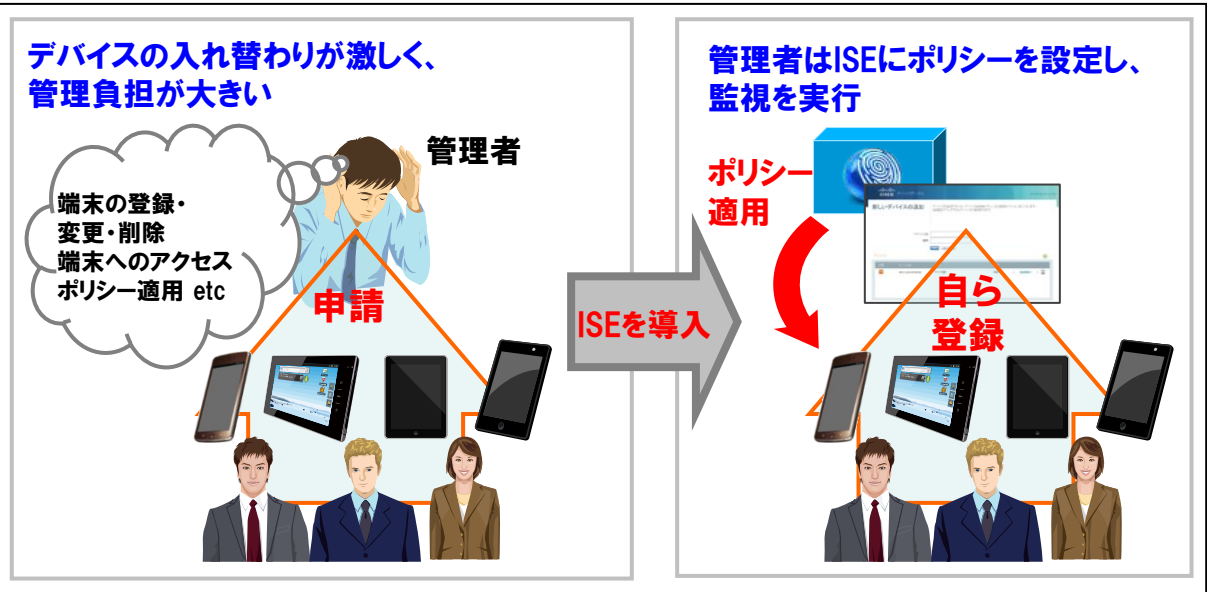
認証中に得られる情報だけでなく、ネットワーク上に流れる有用な情報も含めて収集、分析することで端末の種類を識別することが可能です。端末ごとにアクセス制御が可能なため、同一人物が異なる端末を利用する場合でも適切なアクセス管理を実現します。

ゲストへのネットワークアクセスを提供するゲスト管理機能

ゲストアカウント発行権限の委譲やアカウントの有効期限の設定などにより管理者の負担を軽減。またゲストは簡単な認証手続きでアクセス権を取得できます。

特長

■ **同一ユーザが複数端末を利用している場合にも、適切なアクセス制御を実施。セキュリティ確保、管理工数削減に貢献します。**

同一ユーザが複数端末を利用している場合でも企業ポリシーに応じた柔軟なアクセス制御が可能です。
端末種別によりアクセス先を制御するため、ユーザIDやSSIDを分離させる必要がなく、管理者の工数を削減します。

■ **ユーザ自らが利用端末をISEに登録。BYOD（※）環境における管理者の負担を軽減します。**

BYODに利用する端末をユーザ自らISEに登録させることにより、BYOD環境における管理者の工数を軽減します。
登録された端末には予め管理者が設定したアクセスポリシーが適用されるため、セキュリティも確保されます。

※ Bring Your Own Deviceの略で、従業員が私物の情報端末などを持ち込んで業務に利用すること